



# スピーカーブラケット

## SPM-8

### 取付説明書

ヤマハスピーカーブラケットSPM-8をお買い求め  
いただきまして、誠にありがとうございます。  
ご使用前にこの取付説明書を必ずお読みくださ  
い。お読みになった後は大切に保管してください。

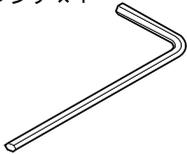
#### 付属品

付属品がすべてそろっているか、ご  
確認ください。

六角穴付きボルト(M4)×4



六角レンチ×1



#### 対応スピーカー

本製品は以下のヤマハ製スピーカー  
に使用することができます。

NS-10MM/NS-10MMT

NS-E103

NS-E105

NS-P220(ホームシアター5.1chス  
ピーカーシステム)のメイン/リアス  
ピーカーNX-220P

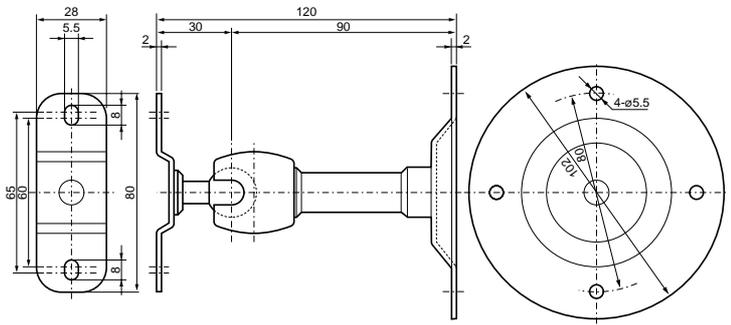
NS-P320(ホームシアター5.1chス  
ピーカーシステム)のメインスピーカー

NS-M104およびリアスピーカーNS-

E104

Printed in Japan V877120-2

#### 寸法図



単位: mm

#### ヤマハAV製品の機能や取扱いに関するお問い合わせは

お客様ご相談センター

TEL (0570) 01 - 1808 (ナビダイヤル)

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHSからは下記番号におかけください。

TEL (053) 460 - 3409

FAX (053) 460 - 2777

住所 〒430-8650

静岡県浜松市中沢町10-1

ご相談受付時間 10:00~12:00, 13:00~18:00

(土・日・祝日及び弊社が定めた日は休業とさせていただきますのであらかじめ  
ご了承ください。)



ヤマハ株式会社

〒430-8650 浜松市中沢町10-1

ヤマハオーディオ&ビジュアルホームページ

<http://www.yamaha.co.jp/audio/>

#### 安全上のご注意(安全に正しくお使いいただくために)

この取付説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への  
危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してか  
ら本文をお読みください。

この「安全上のご注意」に書かれている内容には、お客様が購入された製品に含まれないものも記載さ  
れています。

##### 絵表示の例

- 気をつけなければならない  
内容を表示しています。  
たとえば△は「感電注意」  
を示しています。
- してはいけない行為を表し  
ています。  
たとえば⊘は「分解禁止」  
を示しています。
- 必ずしなければならない行  
為を表示しています。  
たとえば●は「電源プラグ  
をコンセントから抜くこ  
と」を示しています。

#### 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を迫る可能性が想定される内容を示しています。

- 本機を下記の場所には設置しない。  
浴室・台所・海岸・水辺  
加湿器を過度にきかせた部屋  
雨や雪、水がかかるところ  
屋外に設置しないこと  
水滴によりさびて破損の原因となりま  
す。
- 取付ける天井、壁の材質を確認し、充分  
な強度が取れる取付けネジを使用する。  
取付けは必ずスピーカーおよびブラ  
ケットの重量を確認し、取付ける天井、  
壁の材質に合った取付けネジを使用し  
てください。強度が足りない場合スピー  
カーの落下により、けがや事故の原因と  
なります。
- 分解・改造は厳禁。  
破損やけがの原因となります。  
修理は販売店にご依頼ください。
- スピーカーコードは必ず壁等に固定す  
る。  
コードに足や手を引っかけるとスピー  
カーが落下し、破損したり、けがの原因  
となります。
- 取付け後は必ず安全性を確認する。  
また、定期的に転倒・落下の可能性がな  
いか安全点検を実施してください。  
取付け箇所、取付け方法の不備による事  
故等の責任は、一切負いかねますのでご  
了承ください。
- 注意  
高い場所への取付け作業は必ず安全性  
を確認する。  
踏み台などを必要とする高い場所への  
取付けの場合、踏み台などが不安定でな  
いことを確認の上、2人以上で作業を行っ  
てください。不安定な状態での作業は転  
倒し、けがや事故の原因となります。
- 本体ジョイント部にある落下防止用ネ  
ジは絶対にゆるめない。  
スピーカ-が落下し、破損したり、けが  
の原因となります。

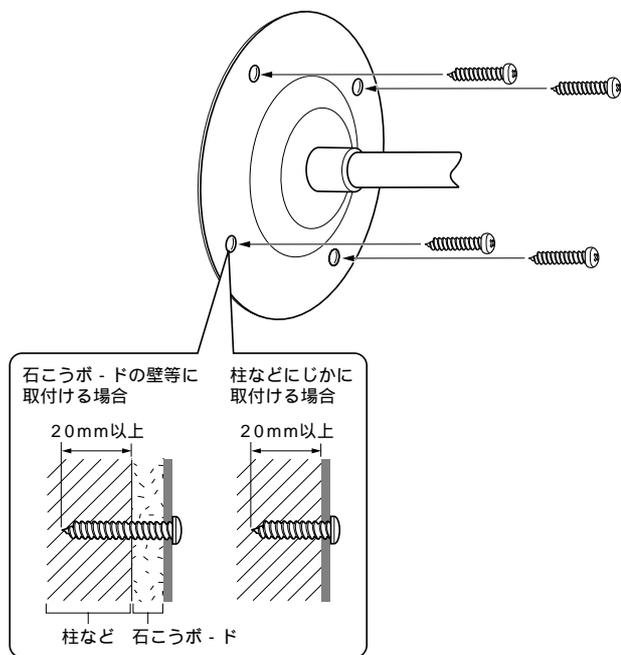
#### 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物の損傷のみの発生が想定される内容を示しています。

- 不安定な場所や振動する場所には設置  
しない。  
本機が落下してけがの原因となるこ  
とがあります。
- 本機にぶら下がったりしない。  
落下したり破損したりして、けがの原因  
となる可能性があります。
- 直射日光のあたる場所や温度が異常に  
高くなる場所(暖房機のそばなど)には  
設置しない。  
本機の外装が変形することがあります。
- 角度調節は必ずスピーカーを支え、ジョ  
イント部を緩めて行う。  
ブラケットのジョイント部を緩めて取  
付け角度の調節を行う際は、必ず先にス  
ピーカーを持って支えてから行ってく  
ださい。先にスピーカーを支えないと急  
にスピーカーが動いてけがや事故の原  
因となります。また、ジョイント部を緩  
めしないで固定したまま角度調整を繰  
り返すとジョイント部の固定機能が低下  
し、けがや事故の原因となります。
- 薬物厳禁  
ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装  
をふかない。  
外装が傷むことがあります。
- 設置する際は、以下のことに注意する。  
壁に取付ける場合、くぎなどの抜け  
やすいものは絶対に使用しないでく  
ださい。  
薄いベニヤ板の壁や柔らかい壁には  
取付けしないでください。  
正しい取付け方をしないと、ス  
ピーカーが落下して、けがの原因と  
なります。
- スピーカーの取付け・固定以外の目的で  
は使用しない。  
本製品はスピーカ-取付け・固定用のブラ  
ケットです。他の目的での使用は絶対  
にしないでください。
- スピーカーと本製品は必ず付属のボルト  
を使用して固定する。  
スピーカーが落下すると、けがの原因と  
なります。
- 指定されたスピーカ-以外を取付けな  
い。  
スピーカ-が破損したり、スピーカ-が  
落下し、けがの原因となります。

## 取付手順

### 1 スピーカーブラケットを壁に取付ける

市販のタッピングネジ(直径4~5mm、長さ下図参照)を4本(1台あたり)用意し、スピーカーブラケットを壁に取付けます。



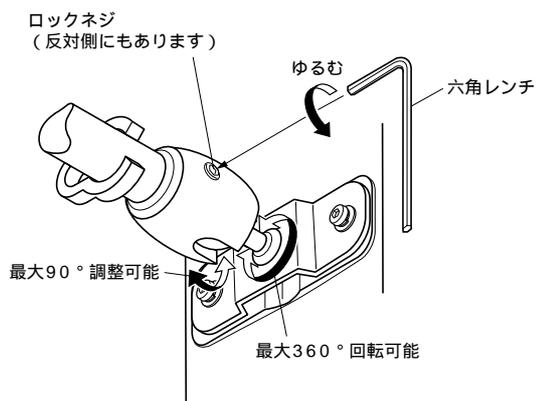
#### ご注意

取付ける場所には、十分に厚みのある、しっかりとした壁または柱を選んでください。

釘や両面テープなどで取付けしないでください。

### 3 角度と方向を調整する

付属の六角レンチを使用して、ロックネジをゆるめ、角度および方向を調整します。



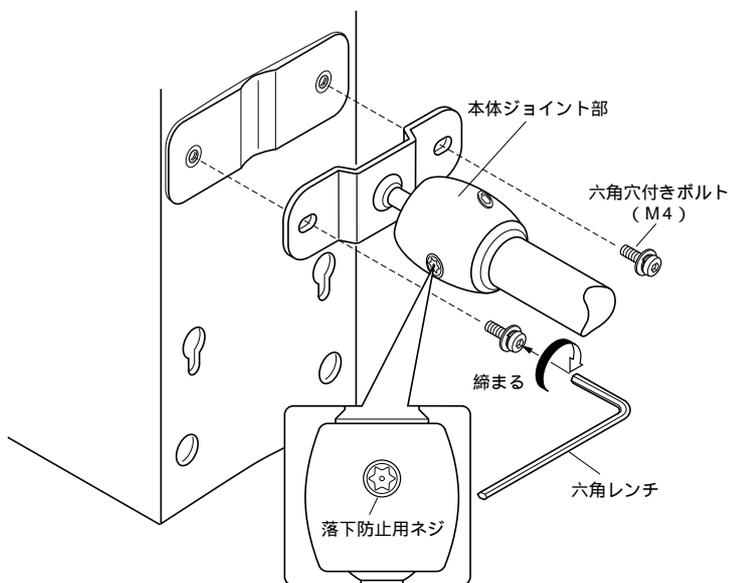
#### ご注意

ロックネジを必ずゆるめてから、調整してください。

本体ジョイント部の落下防止用ネジは、絶対にゆるめないでください(手順②図参照)。

### 2 スピーカーを取付ける

付属の六角穴付きボルト(M4)を付属の六角レンチで締めて、スピーカーを取付けます。



#### ご注意

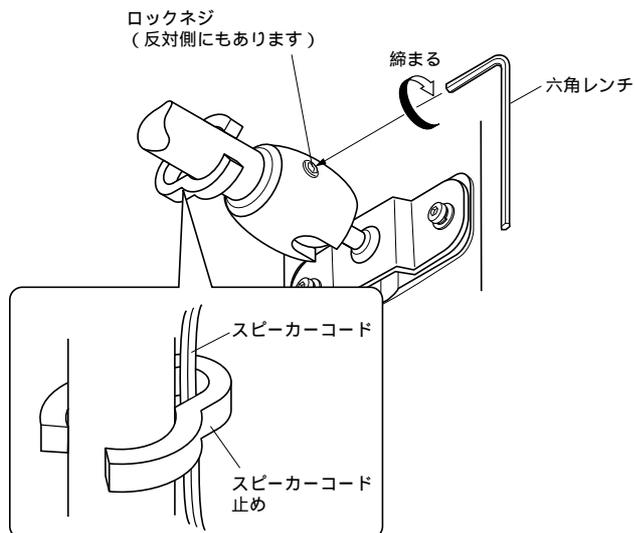
取付けには必ず付属の六角穴付きボルト(M4)を使用してください。

付属の六角穴付きボルト(M4)は付属の六角レンチを使用して、2本ともしっかりと締めてください。

取付けの際は、スピーカ-が落下しないよう、手で支えてください。

### 4 固定する

付属の六角レンチを使用して、ロックネジを締めて固定します。スピーカーコードをスピーカーコード止めで、たるまないように固定します。



#### ご注意

ロックネジは付属の六角レンチを使用して、2本ともしっかりと締めてください。